



業種

自動車

部署

- ・ LKQ Europe
- ・ 欧州 20 か国で事業を展開

本社

スイスのツーク

会社情報

- ・ 従業員数：26,000 名
- ・ 支店舗数：1,400 店
- ・ 独立店舗数：10 万店
- ・ 2020 年の収益：54 億 9000 万米ドル

課題

- ・ 管理対象の固有パーツが 4000 万個以上
- ・ 複数のブランドがさまざまな地域の市場に参入
- ・ 在庫を一元的に把握できない
- ・ 在庫データを調和させることができない
- ・ 相乗効果に欠け、生産性に悪影響が及んでいる

ソリューション

Syncron Inventory™

成果

- ・ 製品管理の一元管理
- ・ 広範なグローバルプランニング能力
- ・ リソースの最適化
- ・ 予測精度の向上
- ・ 顧客体験の改善



LKQ Europe

20 か国の スペアパーツ在庫を 一元管理

競合他社の 3 倍の規模を誇る LKQ Europe GmbH (LKQ) は、欧州で最も有力なスペアパーツ供給業者です。同社は、さまざまな地域の特定期市場に参入している各地の多数のブランドを戦略的に買収し、それらのブランドで構成されています。2011 年創業の LKQ Europe GmbH は、自動車用、商業用、バン用、産業車両用の特殊パーツと代替パーツの世界的な大手供給業者である LKQ Corporation の子会社です。

複雑な国際供給ネットワークにおいて、顧客サービス、最適な在庫、コスト効率の高いオペレーションの完璧なバランスを実現するために、LKQ は Syncron Inventory を導入しました。Syncron Inventory は人の手で行われていた業務をデジタル化によって代わりに処理するように設計されており、LKQ はこれを活用して、例外管理、戦略的シミュレーション、自動最適化を実現しています。

大陸間格差に 対する取り組み

世界 20 か国にある 1,400 の倉庫で 1 か所あたり 4,000 万点の在庫を管理していることから、LKQ のプランニングニーズは非常に複雑になっています。特に M&A による成長に伴い、企業全体で使用しているプロセスやツールがバラバラになっています。同社はグローバルプランニングを統一するために、共通の在庫システムを必要としていました。サプライチェーン専門家の大規模チームがさまざまな地域に点在しており、異なるシステムを使用してプランニングや KPI に対してさまざまなアプローチを行っています。LKQ は、地域やブランドを超えて在庫を総合的に把握することができなかったため、生産性の最適化、ベストプラクティスの共有、一貫した顧客体験の創出などに関する課題に直面していました。

LKQ の最大の目標は、プロセスを調和させ、一貫性のあるフレームワークで運用し、組織全体で在庫を最適化することでした。必要な場所に必要なだけ在庫を配分するためには、サプライヤー間の相乗効果を生み出す必要がありました。LKQ はさらに、欧州全体の需要情報を共有することでデータという宝の山を活用し、市場でのリーダーシップを拡大したいと考えていました。しかし、まずはシステムを統一する必要がありました。それに加えて、優先順位を調整して成功を測定するために、グループレベルで管理・追跡できる共通の KPI が必要でした。

LKQ は、サプライチェーンのパフォーマンスを最適化し、過剰在庫や陳腐化した材料 (E&O) の許容レベルを達成するために、グローバルプランニングプロセスとデータを一元化できる強力なソリューションを必要としていました。サプライヤーのサービスレベルを測定し、可用性と顧客充足率を改善する必要がありました。そして販売と運営を連携させることで、ネットワーク全体で最適な在庫配分を行う必要がありました。



「プロセスを合理化し、テクノロジーとデジタル化の利用を広めたいと考えています。目標は、在庫を最適化して最高の可用性を確保できる職能横断型のプロセスを構築することです。当社はお客様に優れたサービスレベルを提供することを重視していますので、シンクロンはまさにぴったりだったのです。」

LEONARDO TANDA
LKQ EUROPE 社サプライチェーンプランニング部長

シンクロンソリューション

LKQ は、すべてのブランドと地域を網羅するスペアパーツ用システムとして Synchron Inventory を採用しました。Synchron Inventory は、LKQ のビジネスのあらゆる側面を網羅する幅広いサプライチェーンプロセスをカバーし、新たな相乗効果を生み出します。

シンクロンの支援により在庫データとプロセスを一元化することで、LKQ は新しい方法で効果的にリソースを最適化できるようになりました。LKQ は一元管理により、パーツ、人材、プロセス、サプライヤーを取りまとめる際に最適な判断を下し、お客様とビジネスにとって最善の成果を挙げることができます。

LKQ とシンクロンのパートナーシップの歴史は 2009 年にさかのぼります。中欧・東欧で 9 社に対し、Sincron Inventory の本格展開を開始した時期です。2019 年、LKQ はこの展開を 1 つの汎欧州プランニングツールへと拡大することを決定しました。LKQ は他のベンダーも検討した上で、販売履歴の浄化、製品ポートフォリオの分類に基づくパーツ売上予測、および、補充、流通、サプライヤー統合をサポートする在庫最適化など、高度な機能を備えているシンクロンを選びました。

「ほとんどのベンダーが、力を発揮できているのは全ての分野ではなく一部の分野でした。シンクロンは、サプライチェーンが求めるすべての機能に対して適応性を備えていることと、自社の技術が容易に拡張できることを実証しています。」

LEONARDO TANDA

LKQ EUROPE 社サプライチェーンプランニング部長

LKQ は優れた技術ソリューションを必要としているだけではないことに気づきました。アフターマーケットに特化したサプライチェーンの専門知識を持つパートナーも必要でした。同じようにビジネスの成果に関心があり、しっかりと関与できて柔軟性を備えたパートナーです。シンクロンのチームには、20 年に渡って世界最大手メーカーのアフターマーケット在庫を管理してきたという実績があり、専門知識だけでなく、それ以上のものを提供できます。





ビジネスインパクト

世界有数のアフターマーケットサービス在庫管理ソリューションである Synchron Inventory は、LKQ がビジネス目標を達成するために必要としている規模と高度な知識を提供できます。

「シンクロンは単なるソフトウェアではありません。この会社はサプライチェーンのビジネスコンサルタントとしても活動しており、ソリューションや使用事例の活用を支援しています。」

LEONARDO TANDA

LKQ EUROPE 社サプライチェーンプランニング部長

従来、多くの国や企業間におけるソフトウェア導入は、成功への支障となっていました。しかし、LKQ 社では、導入を加速させ、典型的な問題を解決するために、シンクロンの包括的な e ラーニング・プラットフォームであるシンクロン・ラーニングが非常に有効であると考えました。

LKQ は、多くの自社ブランドに Synchron Inventory を採用させる中で、サプライチェーンのパフォーマンスを一元的に管理することの大きなメリットを実感しています。LKQ がよりスマートなグローバルプランニング、予測精

度の向上、顧客体験の強化という目標の達成を目指す上で、Synchron Inventory は一貫した欧州組織の基盤的な機能として力を発揮しています。さらに LKQ は、新たなテクノロジーの導入に伴い、サプライチェーンのベストプラクティスに関するシンクロンの深い知識を活用して、効果的な変更管理を実現しました。

LKQ によれば、このパートナーシップの将来はさらに明るいものになるようです。「2021 年には、オランダ、フランス、ベルギーに加え、ドイツ、オーストリアでも Synchron Inventory を展開します。来年末にはアイルランドとイギリスも加わり、90%の拠点で同じシンクロンシステムを使用することになります。」また、LKQ がサプライチェーン、在庫管理、顧客管理の変革を進める中、チームはもう一つのシンクロン製品である Synchron Price の評価も行っています。

LKQ は Synchron Inventory を導入することで、クラス最高の充足率、可用性、コストという高い目標を実現するために必要なスケーラビリティを手に入れました。シンクロンは、生産性の向上、サプライチェーンの洞察と可視性、そして最終的には最高の顧客体験の提供を目指す上で必要となるソリューションと専門知識を LKQ にもたらしたのです。

▶ 詳細は [Synchron.com](https://www.LKQ.com) でご覧いただけます。